

令和3年度

# 提案書

「集う・学ぶ・紡ぐ～ポストコロナ時代を見据えた

カルチャーセンターを目指して～」



岡谷市社会教育委員の会議

# もくじ

I	はじめに	1 P
II	提 案	
	1. 企画・運営 (ソフト)	2 ~ 4 P
	2. 施設設備・展示装飾 (ハード)	5 ~ 8 P
	資料	9 ~ 10 P
	活動報告	11 P

※表紙の「ポストコロナ時代」とは、コロナ禍以降に様変わりした社会のあり様を一つかみにするネーミング。

## I はじめに

岡谷市社会教育委員の会議では「行動する社会教育委員」を合言葉に、社会教育に関わる課題等について市民の目線で助言をしてまいりました。

これまでの活動を少し振り返りますと、令和元年度は「岡谷市学びの紡ぎ応援プラン」（第6次生涯学習推進計画）の策定に携わったほか、令和2年度は「公民館」についての提案書を提出いたしました。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、館の休館や利用者の減少があった、生涯学習の拠点「カルチャーセンター」にスポットを当て、より活用される施設にするためにはどのような工夫をすればよいか、また、新型コロナウイルス感染症の流行により新しい生活様式へと変わりつつある時代に対応するとともに、新型コロナウイルス感染症が収束したときに、利用を控えていた人たちが再びカルチャーセンターに集い、利用していただけるよう、社会教育委員全員で、見て感じたことを話し合い、何ができるか検討を重ねてまいりました。

カルチャーセンターはイルフプラザ3階に位置しており、他のフロアには、スーパーや商業店舗、飲食店などが入っております。また、駅から近く、市の中心部にあり利便性も高いことから、多くの人が集まるには立地的にも良い施設であり、活用が期待されるところであります。

カルチャーセンターが地域に愛され必要とされる施設であり続け、さらにはイルフプラザ全体、また、周辺の公共施設と連携することで岡谷市の活性化に繋がっていく。そのようなことを委員一同、切に願い、この提案をまとめました。この提案が岡谷市の社会教育の一助になれば幸いです。

令和4年3月

岡谷市社会教育委員の会議  
会長 谷口 修治

## Ⅱ 提 案

### 1. 企画・運営（ソフト）

#### (1) 講座・イベント等の事業企画とPR

##### ①親子や世代間で交流のできる講座・イベントの開催

核家族化が進むなか、親子講座及び世代間交流講座は人気のある講座とのことなので、幅広い年代が集う講座やイベントをより多く開催することにより、お互いを知り、認め合うことができるきっかけづくりになるのではないかと。



世代間交流講座内容の様子

##### ②講座企画への利用者意見の積極的な登用と、講師の積極的な参加の働きかけ

新たな講座企画の参考にするため、講座終了後のアンケートで、「今後やってほしい講座」を聞いているようだが、受講者だけでなく、カルチャーセンターの利用者等からも、例えば意見箱を置いてアイデアを募ったらどうか。多くの方から意見をいただくことで、講座のマンネリ化を防ぐとともに、今まで利用したことのない人の受講につながるのではないかと。

また、講座の講師として自分の持っている知識・芸（技）や趣味を活かし、企画へ参加できるような働きかけができないか。このことにより、地域の卓越した人材の発掘や新たな講座の開催につながるのではないかと。

### ③カルチャーセンター愛称の募集

カルチャーセンターに親しみを持ってもらうために愛称を募集し、さまざまな場面で活用したらどうか。愛称決定にあたっては、小中高生を対象にコンテストを行い、若い世代にカルチャーセンターを知っていただくきっかけにしたらどうか。

また、その愛称をデザインの的にカルチャーセンターの壁に掲示し、来館者に見て楽しんでいただくことで、親しみを持っていただけるのではないかな。



イルフプラザで用いられる  
ロゴマーク

### ④シルキーチャンネルやSNS等を活用した学習グループのPR

学習グループ会員の高齢化等により、活動休止等ままならない状況が見受けられることから、シルキーチャンネル、SNS、YouTubeにより、学習グループ活動の様子を配信することで活動に興味を持っていただけるのではないかな。

PRをきっかけに若い年代の入会者が増えれば、学習グループの活性化及び存続につながるのではないかな。

### ⑤カルチャーセンターのフロア図と各部屋の案内一覧の作成

利用者が一目でカルチャーセンターの概要がわかるように、フロア図に各会議室・研修室の定員、料金、写真等を落とし込んだカルチャーセンターの案内一覧を作成し、配布したらどうか。

また、カルチャーセンターの特徴的な「音楽スタジオ」「ダンス音楽室」をPRするために、各区や公民館に作成した案内一覧を設置し、利用促進を図ったらどうか。



ダンス音楽室

## (2)他施設やイルフプラザ内の店舗等との連携

### ①近隣公共施設との連携によるイベント

カルチャーセンター周辺には、美術考古館、イルフ童画館があることから、3施設共催によるイベントを開催したらどうか。例えば、カルチャーセンターで美術考古館に関するクイズを出し、その答えを美術考古館で見つけるなど、各施設の魅力を知ることができるようなイベントを企画したらどうか。



美術考古館のワークショップ  
(鉛筆デッサン)

### ②イルフプラザ内の店舗とのコラボ企画

イルフプラザ店舗会によるイベントが定期的に行われているので、カルチャーセンターも参画するのはどうか。例えば全館でウォークラリーやスタンプラリーを行い、カルチャーセンターへの人の流れを作ることで、カルチャーセンターを知ってもらうきっかけになるのではないかと。逆に、カルチャーセンターのイベント参加者が各店舗に立ち寄ってもらえるよう、イベント当日に各店舗で使える割引券を配布したらどうか。

また、イルフプラザ内の店舗等でのイベント情報や広告等をカルチャーセンターに掲示し、利用者にお知らせするなど、イルフプラザ全体を盛り上げる取り組みをしたらどうか。

## 2. 施設設備・展示装飾（ハード）

### (1) 施設・設備の充実

#### ① キッズコーナーの設置

子育て世代や若い世代に、カルチャーセンターを知ってもらうきっかけとして、楽しいと思える空間があれば、自然と足が向くと思うので、子どもが自由に絵を描いたり、本を読んだり、遊べるスペースがあると良いのではないかな。近くに講座の案内や学習グループの様子などを貼りだせば、企画や活動に興味を持つ方も増え、利用促進につながるのではないかな。



すわっチャオ視察より  
(キッズコーナー)

#### ② 授乳室・おむつ替え・着替えスペースの整備

カルチャーセンターの女子トイレには授乳室・おむつ替えスペースが整備されているが、男性の子ども連れも増えていることから、誰でも利用できる授乳室・おむつ替えスペースを整備したらどうか。また、来館者で着替えが必要な場合に、誰でも使える更衣室として、多目的トイレに着替えスペースを作るのはどうか。



カルチャーセンター  
女子トイレの様子

#### ③ 換気・空調設備の改修

カルチャーセンターは、構造上、窓のない部屋が多数あり、音楽スタジオについては、1日1組限定の受付となっている。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、換気設備の改修が必要ではないか。また、全館空調のため各部屋において温度調節ができないことから、空調設備の改修も必要ではないか。



密閉空間の音楽スタジオ

#### ④床をフローリングからカーペットへ改修

カルチャーセンターは高齢者の利用が多いことから、フローリングだと足腰への負担がかかるほか、雨の日などは床が濡れると滑りやすく転倒の恐れもあることから、すわっチャオのように、カーペットにしたらどうか。また、色を工夫すれば、視覚的にも明るい印象になるのではないかな。



すわっチャオ視察より  
(カーペット)

#### ⑤モニターの活用

1階、2階、4階にモニターを設置し、カルチャーセンターの学習グループの活動の様子や、講座・イベントの案内などの情報を流すことで、活動に関心が沸き、利用者増につながるのではないかな。

#### ⑥フロア全体の照明と色彩の導入

カルチャーセンターは、全体的に暗い感じがするので、各部屋及び廊下の照明をLED化することによって、フロア全体が明るくなるのではないかな。また、壁紙やフロアをカラー化することで色彩豊かな館になり、利用者も生き生きと活動できるのではないかな。

#### ⑦非接触型体温計及び自動手指消毒器の設置

これからも安心して施設を利用していただくために、体温確認や手指消毒は続けていく必要があるのではないかな。体温計や手指消毒器具に直接接触れることは感染が広がる可能性が高く、不安に感じる方も多い。少しでも感染のリスクを低減するために、カルチャーセンターの入口となるエレベーターやエスカレーター付近へスタンド式の非接触型体温計及び自動手指消毒器を設置したらどうか。



すわっチャオ視察より  
(非接触型体温計)  
(ペダル式消毒液スタンド)

## ⑧オンラインによる会議や講座での活用

時代の流れや、近年の新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響に伴い、オンラインによる会議や講座の需要が増加している。カルチャーセンターでも、今年度、全部屋のWi-Fi整備が図られたことから、市民や企業にオンラインの配信拠点としての活用を周知するとともに、利用者が動画撮影や講座・イベントなどをオンライン配信できるように、オンライン配信機材（カメラ、マイク、ミキサー等）の充実を図り、貸出しをしたらどうか。

また、Web会議や講演会等にパソコンを貸出すとともに利用方法のフォローをすることにより、高齢者もオンラインやリモートといったものが身近になるのではないかな。



すわっチャオ視察より  
(配信機材)

## (2) 展示装飾の工夫と環境整備

### ①空いている壁面の活用

カルチャーセンターは、各部屋の廊下に面した壁が多い。現在、その壁を活用して、絵画展やポスター展等が行われているが、カルチャーセンターで活動している学習グループの活動の様子を写真やパネルにして、学習グループのPRをしたらどうか。

また、白壁が多いので、一部アクセントカラーなどを取り入れて印象を変えると、カルチャーセンター全体が明るく楽しい雰囲気になるのではないかな。



ロビー展の様子 (キルト)

### ②居心地のよい雰囲気づくり

カルチャーセンターを過ごしやすい空間にするために、座り心地のよいソファや使いやすいテーブルを設置したらどうか。また、観葉植物を増やすことでリラックス効果が期待できるのではないかな。

### ③催事場の有効活用

多くの方に足を運んでいただくために、催事場において、各区での事業（いきいきデイ、各種講座）のほか、小中高校生の授業や部活動での作品等発表の場として利用してもらったらどうか。

また、催事場の利用のない時は、「学習スペース」又は「憩いの広場」を拡充するなど、学生の居場所づくりやイルフプラザにいらしたお客様の休憩所として活用したらどうか。



ホリデイスクエアで活用されている催事場（ウクレレ）

### ④駐車場の利用促進

イルフプラザの駐車場は、立体駐車場と平面駐車場がある。立体駐車場は3階までらせん状のスロープとなっており、「あとどのくらいで駐車場に到着するのかわかりにくい」「目が回る」など、利用者によっては不都合を感じている。今までも表示を工夫して対応しているようだが、その表示もだいぶ古くなっているため、破損している部分などを新しくしたらどうか。

また、昼間でも駐車場内が暗く見えにくいので照明をLED化し、明るい駐車場にすることで事故防止にもなり、利用促進につながるのではないかと。

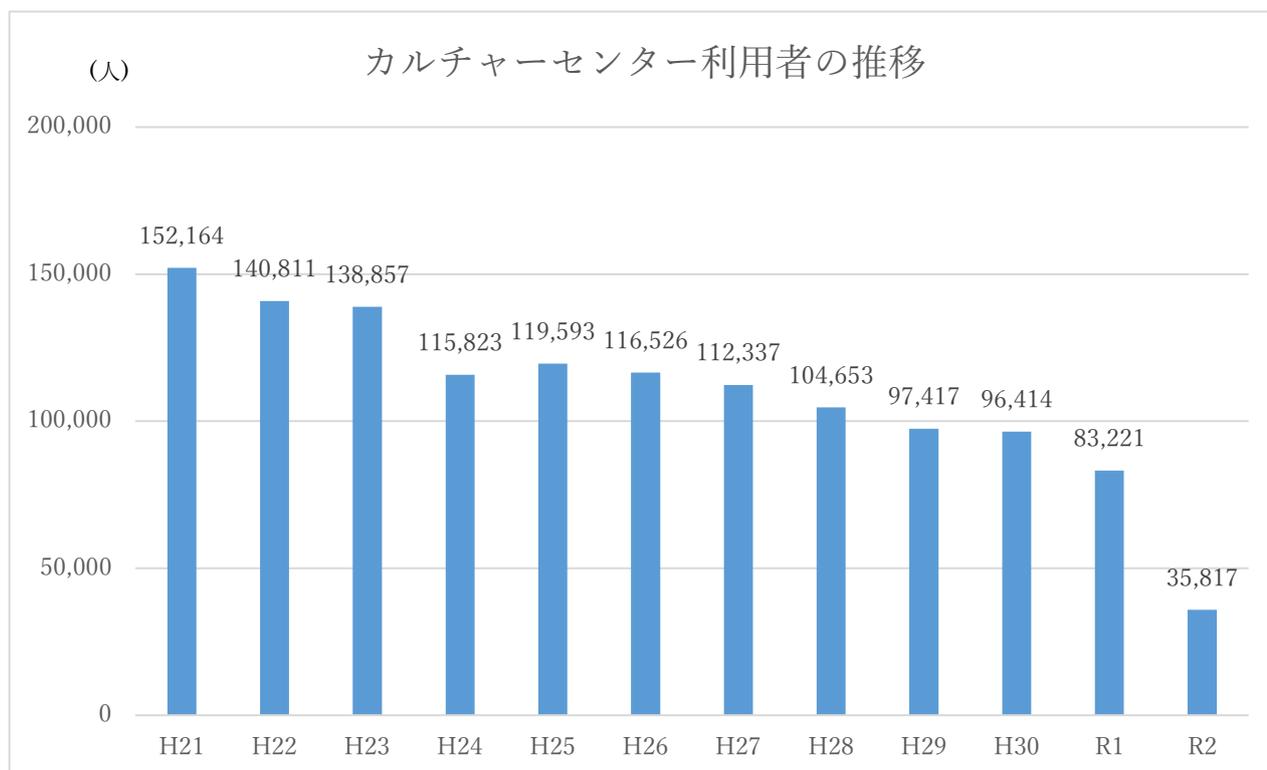
## 【資料】カルチャーセンターの利用状況

### ○新型コロナによるカルチャーセンターの利用制限の経緯

令和2年	3月30日	・4月以降の講座の中止及び延期
	4月5日～5月31日	・臨時休館
	6月1日	・再開（収容率1/2以下）
	10月1日	・収容率6割程度へ緩和
令和3年	4月20日～6月20日	・ダンス音楽室、音楽スタジオ、調理室を閉鎖
	6月21日	・ダンス音楽室、音楽スタジオ、調理室を再開
	8月2日～10月3日	・ダンス音楽室、音楽スタジオ、調理室を閉鎖
	8月15日～8月22日	・豪雨災害により臨時休館
	8月23日～9月2日	・施設利用時間を20時までに短縮
	9月3日～9月12日	・県の「集中対策期間」にあわせ、公共施設閉鎖
	10月4日	・ダンス音楽室、音楽スタジオ、調理室を再開
令和4年	1月15日～	・ダンス音楽室、音楽スタジオ、調理室を閉鎖
	1月16日～	市内感染レベル5となったことから学習室・憩いの広場・催事場の閉鎖及び主催事業と出前講座の派遣の中止
	1月27日～3月6日	・県全域に「まん延防止等重点措置」が適用されたことを受け、施設利用時間を20時までに短縮
	3月7日～	・「まん延防止等重点措置」終了に伴う、施設利用時間短縮の解除

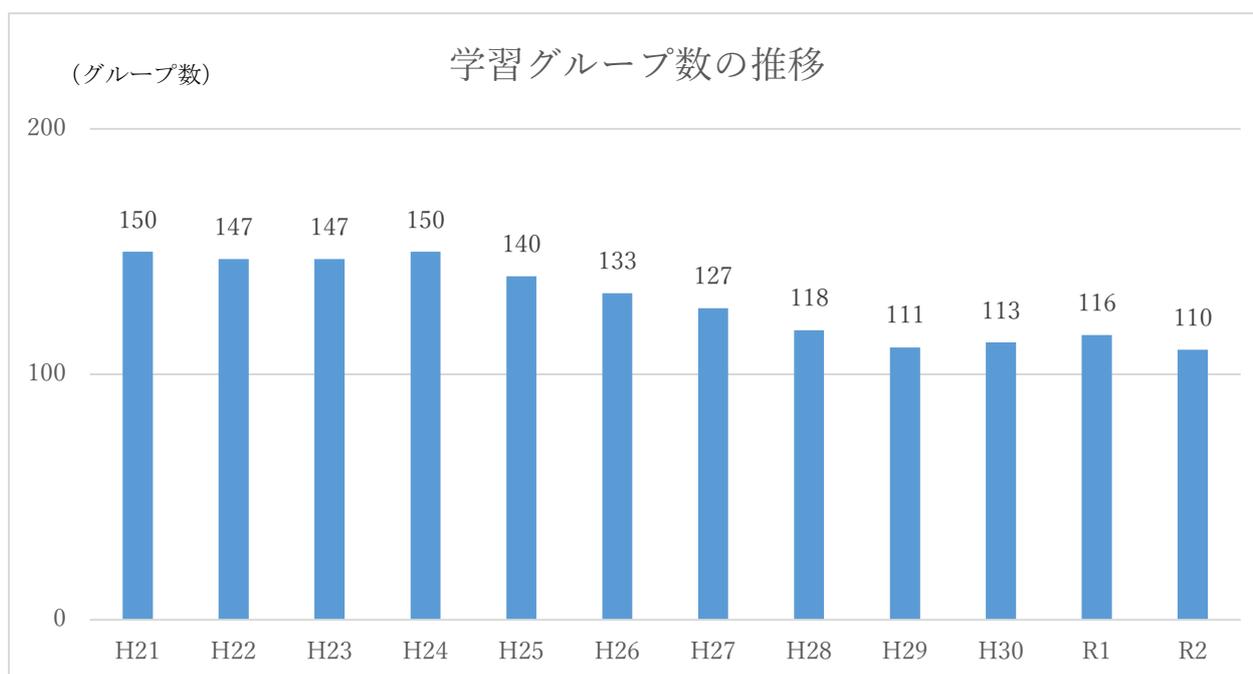
(1) 利用者数

カルチャーセンターの利用人数は平成21年度に比べ、減少傾向となっております。特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、施設の利用制限や、休館による影響で、利用人数は前年度の半数以下となっております。



(2) 学習グループ数

新型コロナウイルス感染症の影響、講師や会員の高齢化などにより、学習グループ数が減少傾向にあります。



## 【活動報告】

令和3年度 岡谷市社会教育委員の会議

令和3年4月1日現在

氏名	就任年度	備考
◎ 谷口 修治	H29 (3期目)	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員 中屋区・長地小学校区
○ 宮坂 美津章	H29 (3期目)	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員 東堀区・長地小学校区
花岡 文子	H29 (3期目)	公民館活動、地域活動 小坂区・湊小学校区
清水 雅彦	H29 (3期目)	民生委員 西堀区・小井川小学校区
小池 修次	H31 (2期目)	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員 今井区・上の原小学校区
橋爪 誠	R3 (1期目)	元勤青ホーム職員、地区社会福祉協議会会長 横川区・上の原小学校区
中島 るみ子	R3 (1期目)	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員 元こどものくに館長 新倉区・川岸小学校区
濱 元氣	R3 (1期目)	ファブスペースはなれの代表 間下区・神明小学校区
小野 圭子	R3 (1期目)	ガールスカウト役員 下浜区・岡谷田中小学校区
小林 博	R3 *校長会任期は1年	小井川小学校校長(校長会代表)

計10名 (任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日)

◎…会長 ○…副会長

### ●提案書の検討経過

第1回	社会教育委員の会議	4月26日(月)	岡谷市役所 605会議室
第2回	社会教育委員の会議	7月8日(木)	カルチャーセンター第7研修室
	視察	10月28日(木)	すわっチャオ
第3回	社会教育委員の会議	11月18日(木)	カルチャーセンター第7研修室
第4回	社会教育委員の会議	12月20日(月)	カルチャーセンター第1和室
第5回	社会教育委員の会議	1月31日(月)	書面開催
第6回	社会教育委員の会議	2月22日(火)	カルチャーセンター第7研修室
第7回	提案書の提出	3月10日(木)	605会議室

### ●その他の活動

- 6月16日(水): 長野県社会教育委員連絡協議会総会 カルチャーセンターIT研修室  
《新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンラインにて開催》
- 7月1日(水): 諏訪・上伊那社会教育委員連絡協議会総会 諏訪市教育会館  
諏訪地区: 諏訪教育会館、上伊那地区: 箕輪町文化センター  
(一部オンライン視聴)
- 8月26日(木): 地域ぐるみで子どもを育てるフォーラム カルチャーセンターIT研修室  
《新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンラインにて開催》
- 11月29日(月): 長野県社会教育研究大会 長野県総合教育センター